

○手取川七ヶ用水施設群調査事業とは

**問** 事業内容は。  
**答** 3ヵ年計画で大水門、隧道、給水口、富樫用水分水門などの現地調査と施設の設計図、写真、文書を調査し報告書を作成する。

**問** 国の重要文化財指定の可能性の有無と、時期は。

**答** 文化庁調査官の現地指導から十分に可能性がある。平成27年度中の選定を目指す。

**問** 平成25年度から予定の舟岡山の整備事業と一体となり、獅子吼高原、白山比咩神社、古宮公園、県林業試験場、昆虫館を含めた、市の観光発展となるようゾーン計画を示すべきである。

**答** 建造物では、本市では2件目の貴重な資源となり、ジオツアーなど計画する、将来、舟岡山の整備を含めて一体的な活用計画を検討する。



国の重要文化財指定を目指せ

○白山警察署鶴来庁舎の業務機能は

**問** 白山警察署鶴来庁舎改築工事終了後の機能と業務内容は。

**答** 12月に完成、優良運転手や軽微な違反などの運転免許証の更新や、今まで通り各種の申請を行っている。これまでの業務継続と地域に密着した庁舎として機能を図ると聞いている。

**問** 鶴来庁舎となり日向・道法寺駐在所の署員が、一名体制になり、住民から不安視されているが、防犯や交通安全の体制は、充実されたのか。

**答** 機動警らの警察官の増強配置をし、防犯の見守りパトロールを強化している。事件・事故現場において、これまでより多くの警察官が急行し、以前より治安の強化が図られている。

**問** 地域の交通安全協会、防犯協会等の各種警察関係の団体との繋がり。

**答** これまでと同様、団体とのコミュニケーションを図っていて、繋がりには薄くなっていない。

○政府の防災基本計画修正案について



**問** 計画修正案から、自治体は首長らの職務代理や庁舎の代替拠点を事前に確保するよう検討を促すことであるが、市の防災計画見直しを行う予定の考え方は。また、代替拠点施設を内陸部へと考えた場合、県有施設が近隣にある鶴来支所を考えよ。

**答** 首長らの職務代理や代替施設の確保は、市地域防災計画の見直しの中で検討する。そして、代替施設については、必要か検討する。

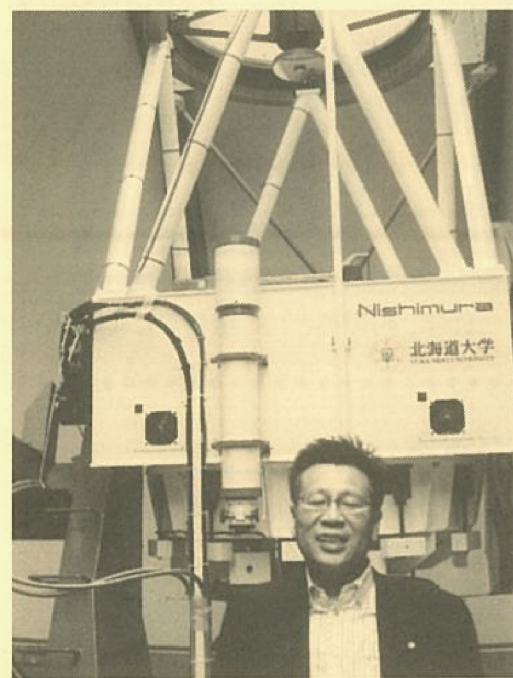
**問** 住民基本台帳や税務資料など重要情報のバックアップ体制は。

**答** 来年度から、外部のデータセンターに移設する方向で検討している。

**問** 本年度末の市地域防災計画見直しの中で、政府の防災基本計画修正案を盛り込むべきである。

**答** 見直しに盛り込む。

最近の活動



子ども達に夢を  
国内最大級の名寄市天文台の  
天体望遠鏡を視察  
平成24年8月



住民の生命の安全を願う「交通安全キャンペーン」  
平成24年7月と9月



元気にボールを追いかける子ども達、将来の夢を求めて  
「サッカーキッズフェスティバル2012」  
平成24年9月

てらこし かずひろ  
白山市議会議員 寺越 和洋 後援会事務所

〒920-2146 白山市日向町和110番地 TEL・FAX 076-272-2789

●E-mail terakos@asagaotv.ne.jp ●メールアドレス terakoshikazu@docomo.ne.jp



# てらこし和洋

## 白山市議会通信

2012年 秋号

秋冷の候 皆様方におかれましては、益々  
 ご清祥のこととお喜び申し上げます。

9月議会定例会も閉会し、一般会計539億  
 5,202万円の補正予算を計上し、特別・企業会  
 計併せて総額853億4,051万円となりました。

議会改革の一環の一つとして、議員の報酬  
 を月額50万円とする条例も可決されました。

これは、これまでの各種の団体や女性・青  
 年団体との意見交換会から若い人が議会に参  
 画するため、若い人が議会に出やすい環境づ  
 くりの一つでもあります。

今後、老若男女、老壮青など多種多様の議  
 員が出る環境づくりを議会改革の一つとして  
 行っていかなければなりません。

また、議員も専門職として、日常の議員活  
 動を住民に理解して頂くよう活動しなければ  
 なりません。私が一昨年、議会基本条例の素  
 案づくりの座長として進め制定した議会基本  
 条例が、ようやく議員それぞれに理解しても  
 らってきている中、今後は条例に添った行動  
 が大事になります。市民の皆様方の意見交換  
 会を重ねることが将来の白山市の発展に繋が  
 ると思います。

さて、国政では民主党の党首選挙終わり新  
 しい内閣の組閣が決まりました。また、自民  
 党も安倍総裁の返り咲きから、新しい組織が  
 スタートしました。外交や社会保障の問題、

国会議員の議員数削減など、山積する問題の  
 中、国政選挙の動向が気になるところであり  
 ます。

また、白山市の議会議員選挙も来春2月に  
 せまり、それぞれ活発に運動をしています。  
 私自身も地区や地域から推薦を賜り心より感  
 謝する中、非常に厳しいわけではありますが、  
 熱い思いをもって訴えて行きたいと思いを  
 ます。

私自身、住民の生活福祉の確保に、責任を  
 もって邁進する所存であり、世界に誇れる白  
 山市となるよう、さらなる夢と希望と安心の  
 ため、愛情と責任と情熱で全力を注ぐ所存で  
 あり、市民の視線を忘れることなく、市政の  
 発展に寄与していきますので、今後とも叱咤  
 激励して戴き、ご指導ご鞭撻を、心から願  
 い申し上げ、時節柄、皆様のご健康とご多幸  
 を心よりご祈念いたします。



昨年、副議長として議長席に座る

てらこし和洋のプロフィール

昭和33年3月4日生まれ  
 昭和48年3月 白山市立鶴来中学校卒業  
 昭和51年3月 県立金沢錦丘高等学校卒業  
 昭和55年3月 神奈川大学経済学科卒業  
 平成7年4月～ 旧鶴来町議会議員  
 平成17年3月～ 白山市議会議員  
 平成23年3月～24年3月 白山市議会副議長

議会での役職

議会だより編集委員長  
 議会運営委員会委員  
 総務企画委員会委員  
 白山石川医療企業団議員

主な役職

白山市サッカー協会会長  
 白山市相撲連盟会長  
 石川県サッカー振興議員連盟会員  
 クレイングラウンドゴルフクラブ会長